所要時間:2分

研修者提出書類

No.1

一般病棟	01 号室	(4 <i>)</i>	(床部屋)
カス バコント		(1 /	

研修日(/	()		所属部署	(
研修実施場	易所(,)	研修者氏名	(

9月の想定 13 時

日勤者半数が休憩中

リーダー看護師:ナースステーションにて業務中 新人看護師:01号室に入室 *他看護師は、担当患者の看護ケア中

時間	A 氏(模擬患者)	B氏(模擬患者)	C 氏 (模擬患者)	D氏 (シミュレーター)	必要なスキル	評価の視点 できていたら □を✔する
13:00	新人看護師を呼び止め	臥床中	ナースコールで点滴交	臥床中	★患者対応	□A氏の訴えを確認できる
: 00	る		換を依頼し、看護師の			□C 氏の点滴の不安を考慮して行動できる
			訪室を待っている			□C 氏の点滴の滴下状況を確認できる
13:00	臥床中(もしくは新人	起き上がり「トイレに	新人看護師に点滴を交	臥床中	★転倒のリスクマネ	□B 氏の転倒のリスクをアセスメントでき、転
: 40	看護師と話をしてい	行きたい」と訴える	換してもらっている		ジメント	倒予防を優先させることができる
	る)		(もしくは臥床中)		★点滴管理(滴下調	□状況にあわせて、C 氏の点滴の滴下を調整で
					整)	きる
13:01	臥床中	トイレに行けるように	臥床中	SpO2 モニターが鳴り	★呼吸状態のアセス	□D氏の呼吸状況をアセスメントできる
: 10		準備している		SpO2 が 80 台前半まで	メント	□SpO2 モニターが正常に作動しているか確認
				低下する。	★医療機器の扱い	できる
13:01		「一人でトイレに行			★吸引準備	□生命の維持を第一優先した行動ができる
: 20		く」と訴える			★応援要請	□応援の必要性を検討し、適切な時期にナース
. 20	13:01:25 新人看護師が応援を呼ぶためナースコールを押す)					コールで応援を呼ぶことができる
		13:01:40			★他患者への配慮	□B氏の行動を気に留めることができる
13:01:	45	 _ トイレに歩き出す			★報告	□リーダー看護師に患者の状況を報告できる
リーダ	一看護師到着					□リーダー看護師に状況が伝わるような応援の
						要請ができる

^{*}訪室したリーダー看護師に新人看護師が現状の報告及び協力依頼ができたところでシミュレーション終了。

類 No.2

〈多重課題シミュレーションの感想・行ってみての気づき・先輩から受けたアドバイスでの気づき〉

①□生命の維持(救命)の視点

② 安全管理の視点

③ 報告と応援要請の視点

④ 時間管理の視点

⑤ 他の患者への配慮の視点

所属部署 ()

修者氏名()

づき表

*新人看護職員は、シナリオ表✔にもとづく アドバイス等を受け近日中に、左記に多重課 題シミュレーションを実施した感想・気づき などを記入する。

(研修者提出用 No.1・No.2ともに) 原本は自分で持ち、1 部コピーしたものを部署の研修企画・実施担当者に提出する。

*部署の研修企画・実施担当者は、新人看護師提出分と、部署の報告書をとりまとめ看護職キャリア支援センターへ提出する。

返却は行わない。

(看護職キャリア支援センターへの 提出期限 10月31日)